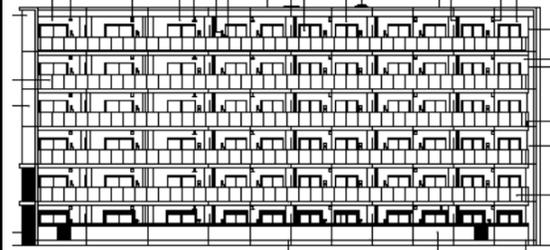


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	藤澤工業株式会社様共同住宅新築工事	階数	地上6F
建設地	兵庫県神戸郡福崎町西田原字前田1697、1698、1699-1の各一部、1695-8	構造	RC造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	150 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2024年10月 予定	評価の実施日	2023年4月10日
敷地面積	3,135 m ²	作成者	山岸 登
建築面積	542 m ²	確認日	2023年4月10日
延床面積	2,502 m ²	確認者	山岸 登



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0</p> <p>★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Qのスコア = 2.9</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.0</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 2.8</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 3.0</p>

LR 環境負荷低減性		
<p>LRのスコア = 3.1</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 3.5</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 2.9</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 2.8</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>居住される方々が最適で健全に過ごすことができることに最大の配慮をし、同時に近隣や地球環境など周辺環境へも配慮した。</p>	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>室内の空気を健全に保ち、建築及び設備から発生する汚染物質を完全に最小化することに配慮した。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>建物の階高、空間の形状など将来の用途変更の可能性などに配慮した。</p>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>生物環境やまちなみについて標準的な内容の配慮した。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>一次エネルギー消費量などの低減させる対策として、建築外皮の熱負荷制御と設備システムの効率化に配慮した。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>汚染物質を含まない材料や部材の再生利用可能性向上への取り組みに標準的な内容の配慮した。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>地域インフラへの負荷制御への配慮した。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される